

---

**チートだけど宿屋はじめました。**

nyonnyon

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

チートだけど宿屋はじめました。

### 【Nコード】

N1661BA

### 【作者名】

nyonnnyon

### 【あらすじ】

若くして寿命で死んだ男がチートをもらって転生！？

でも無双をする気はありません。ほのぼの宿屋でもやっついこうと思っっています。目指せ世界一の宿屋！！

という名の作者好物ごった煮小説です。

初投稿です。拙い表現やグダグダな内容など至らない点も数多くあると思います。が、完結目指して頑張りますのでよろしくお願います。

作者は繊細なハートの持ち主です。厳しい指摘を受けますと粉々に砕け散りますのでよろしくお願いします。

この作品は、『主人公最強』『都合主義』などを含みます。

そういった内容が嫌いな方は回れ右して全速前進DA でお願います。

ある日突然に（前書き）

皆様始めまして。

作者です。

初投稿です。

お目汚しかもしれません。

それでもよければ

どうぞ。。。。。

## ある日突然に

「いらっしゃいませ、『竜帝の宿木』へ」

もつ何度この挨拶を交わしただろうか？

オークラン王国首都克蘭克蘭にひっそりとたたずむ宿屋

『竜帝の宿木』

その宿屋で

女主人『カーラ・グライス』は一人物思いに耽<sup>ふけ</sup>っていた。

- - -

『竜帝の宿木』には、多くの売りがある。

例えるなら【料金】

安い。とにかく安い。

例えるなら【料理】

美味しい。とにかく美味しい。

そして何より【カーラ・グライス】

美しい美貌、173cmの長身、無駄が一切ない肢体。

その全てが男性、女性、老いも若きも問わず魅了するのである。

そんなカーラだが実は誰にも言えない秘密がある。

それは・・・

『転生者』であるということ。

## 回想

はじめまして、俺の名前は高橋竜太たかはしりゅうたそこそこの大学を出て、そこそこの会社に就職した今年で28になるそこそこのおっさんだ。中には28なんてまだまだ若いというやつもいるかも知れないが、運動しなければすぐに腹が出てくると言えばどれだけおっさんか分かっていたただけだろうか？

今日は会社が休みなので久しぶりにゆっくりできる・・・ってのに、

「見慣れた天井だ」

とても見慣れた自分の部屋の天井でしたw。

ただ・・・。

『申し訳ありませんでした!!!』

いきなり謝ってくるこの金髪は何者だろうか？

『申し訳ありませんでした!!!』

しかもザ・D O G E Z Aじゃないか。

『申し訳ありませんでした!』

まあいいとりあえず、

『申し訳あー!』うるさいッ!しかも徐々に『マーク』が減ってる  
「!」

ベキッ!

フベシッ!

って痛いじゃないですか!!!』

「なにか問題が?」ニコッ

『イエ、ベツニナニモ・・・』

ないのか・・・。まあいい。

「で、お前は誰なんだ《いきなり土下座娘》」

『そんな変な名前じゃありません!私は最高神です!』

サイコ・ウシン?ベルギーあたりの芸術家だろうか?

『違いますッ!!最高・神です!『最も高き神』です!!!!』

へえ〜。最高神ねえすごいすごい・・・。

って最高神んんんん!!!

『えっへん。最高神です。』

「で、その最高神が何の用かな？なんか謝ってたみたいだけど？」

『あれ！？すごい普通に切り返してきましたね！？』

おかしいなあ〜もう少し最高神ネタで引っ張れると思ったのに  
ブツブツ・・・』

まあ、小説とかにはよくあるパターンだし・・・。

「てか何の用だよ、最高神（嗤）さん？」

『なんか微妙に字が違う気がします・・・』

コホンツ！説明しましょう！

高橋竜太さん！貴方は死にました！！』

は？

『貴方はお亡くなりになりました！！』

は？

『貴方は身罷みまかりました！！』

おk落ち着け難しい日本語を使うな。

大体把握したぞ、ドツキリだな。

『違います貴方は本当に亡くなったんです！！』



「まじで！？何で！？まだ若いぞ俺！？」

「あっアレか！テンプレか！『私の手違いで殺してしまいました』」

「お詫びにチート転生です」ってヤツか！！！！

「ヒヤッホーイ！！ウホホーイ！チートだぜ！チート『それも違います！！！！』」

「違うの？でも謝ってたじゃん？」

「私の手違いで殺したわけじゃありません。ただの寿命です。じゅ・みよ・う！！！！」

「寿命？俺寿命で死んだの？まだ28なのに？」

「てか寿命で死んだんなら何で謝ってたんだ？」

「え〜とりあえず説明しますね、」

「貴方は28歳になった2カ月後、自宅睡眠中になぜか亡くなる、それは神様手帳にも書いてありますので間違いありません。」

「ちょっとまで、何だ”なぜか亡くなる”ってのは！？」

「気にしちゃういけませんよお、ぶっちゃけ設定考えるの面倒だったんです。」

「28年前の私が・・・」

『それはそれとして私が謝っていた理由は、貴方が入るはずだった輪廻の輪に

別の人を入れてしまったんです。

そのせいで空きスペースがなくなり貴方に入る余地がなくなってしまった。

なので貴方は輪廻の輪に入れずあぶれてしまった。

ということですよ。テヘツ』

『テヘツ』 『じゃ・・・ね〜じゃるがい!!!』

訳が分からん！そもそもなんで別のヤツを入れとんじゃい！

『まあ理由は【ご都合主義】でことで置いておいて、貴方には選択肢が三つあります。

- 1．輪廻の輪の空きを待つ。
- 2．浮遊霊として彷徨う。
- 3．異世界へGO!!!

私としましては異世界行きをお勧めします。

揉み消しが簡単ですので・・・ボソツ』

「今なんかボソツと言わなかったかい？」

『イエイエナニモイツテオリマセンガ』

『で、どれにするんですか？』

怪しい、怪しすぎる!!!

『3.ならチートもOKですよ?』

なに!?チートOKですと!?明らかに怪しいがチートは魅力だ。

何を隠そう『俺』こと『高橋竜太』はオタクである。

それも隠れオタクだ。

オープンには出来ないが隠れてネット小説なんかを読みまくっている。

特に日本最大の投稿ネット小説サイト『小説を読むゼヨ!』は素晴らしい!!

色々な人が自分の空想、妄想などをまとめて詰め込む投稿小説がいっぱいなのだ!

そこで様々なチート、主人公最強ものを読んで(自分ならこうするの……)

などと妄想に浸ることもしばしばあったほどだ。

そんな俺が憧れのチート主人公に!?おいしい、おいしすぎる!

おいしすぎて逆に怪しいが……

『どれにしますか?』

「決まってるだろ……だ!!」

こうして俺『高橋竜太』の異世界行きは着々と進行していくのであった。

## ある日突然に（後書き）

どうでしたでしょうか。

誤字・脱字は極力修正させていただきます。

月10更新程度を目指したいと思います。

よろしく願います。

感想お待ちしております。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1661ba/>

---

チートだけど宿屋はじめました。

2012年1月4日04時45分発行